** 55 -	_	新年のご疾拶····································	٢	和	天	••••	• 1
巻頭		2017 New Year's Greetings Kazuo M	IIYA	SHI	ГΑ	••••	• 2
		ライフサイエンス・産業技術部会発足にあたり思うこと 後	藤	直	宏	••••	. 39
		洗浄・洗剤部会の 65 年を振り返って 米	Щ	雄	$\stackrel{-}{\rightharpoonup}$	•••	105
		第 56 回日本油化学会年会と第 2 回アジアオレオサイエンス会議(ACOS20同時開催について	D17) 井				165
		油化学と情報発信 武	田	德	司	•••	201
		会長就任のご挨拶・・・・・・・河	合	武	訶	•••	243
		Message from President of Japan Oil Chemists' Society \cdots Take	shi K	ζAW	ΊΑΙ	•••	244
		魅力ある会誌づくりを目指して 木	田	敏	之	•••	287
		食品油脂機能構造部会の部会長就任にあたっての抱負上	野		聡		345
		関西支部活動(これまでも、これからも)小	野	大	助	•••	411
		関東支部活動紹介野々	村	美	宗	•••	463
		学会について思うこと 岩	橋	槇	夫		525
		日本油化学会における継続と変化 戸	堀	悦	雄	•••	605
		名誉会員 故 大城 芳樹氏					526
追 ′	悼	大城 芳樹先生を偲んで・・・・・・・・・・・小	松	満	男		527
+ :	±/.	公益社団法人 日本油化学会フェロー推戴 岩橋槇夫氏 田	嶋	和	夫	•••	246
表	彰	日本油化学会功績賞 滝澤靖臣氏	﨑	弘	幸	•••	247
		第8回日本油化学会女性科学者奨励賞 依田恵子氏 妻	鳥	正	樹	•••	248
		第 51 回日本油化学会学会賞 遠藤泰志氏	• • • • • • •	• • • • • •	•••••	••••	249
		第 51 回日本油化学会学会賞 西脇永敏氏	•••••	• • • • • •	•••••	••••	250
部会賞受		新奇二官能基化 N- アシルイミンの開発を目指した N- アシル -N,O- ヘミアヤー段階合成					. 5
論	文	物体表面における脱濡れ現象のダイナミクス 武		-	-		

受賞の	第 16 回日本油化学会オレオサイエンス賞受賞によせて ············ 出	\Box	茂	387
挨拶	第 16 回日本油化学会オレオサイエンス賞受賞によせて 	満	信宏	388
	第 16 回日本油化学会オレオサイエンス賞受賞によせて 矢	П	善博	389
	20 th J. Oleo Sci. Editor' Award 受賞によせて 古 元 秀 洋・Tharnath Nanthirudjanar・平 田 孝・菅	原	達也	390
	20 th J. Oleo Sci. Editor' Award 受賞によせて	1-21	-I. A	201
	Commentary by the Winner of the 12 th Journal of Oleo Science Ir	-		
特集序言	「2016 年オレオマテリアル賞受賞論文」の編集にあたって 木	田	敏 之	4
・総説	「アクティブソフトマターの界面化学」の企画と編集にあたって石	田	尚 之	40
	ソフトな高分子複合体によるバイオ分子の構造・機能制御 	田	直彦	41
	生体分子ロボットの創製 ·····・ 鈴 木 隆 平・Arif Md. Rash 佐 田 和 己・角			49
	ソフトゲル微粒子の自己組織化乾 滉 平・松 井 秀 介・鈴	木	大 介	55
	生物のように見える運動を示すコロイド	名和)	愛利香	63
	「微生物による油脂生産技術」の企画と編集にあたって森	田	友 岳	106
	油脂酵母 Lipomyces starkeyi における遺伝子組換えシステムの構築とそ			107
	酵母リポミセスによるバイオディーゼル燃料用脂質生産を行う意義と研究の 微生物脂質生産研究の動向柳 場 ま な・長 沼 孝 文・正			117
	グリセロールを原料とした Lipomyces 属酵母による油脂生産研究黒 川 博 史・深 野 友 佳・大 木 亨・長	沼	孝文	127
	「基準油脂分析試験法関連」の企画と編集にあたって	野	貴 士	166
	基準油脂分析試験法に新たに加わる試験法及び今後登録を予定している試験山		正和	167
	2-/3-MCPD 脂肪酸エステル、グリシドール脂肪酸エステル間接分析法(酢	孝素法))の開発	<u>k</u>
	神 山 和 夫・宮	崎	絹 子	171
	トリアシルグリセリンの 2 位脂肪酸組成分析法(酵素エステル交換法) 	辺	嘉	179
	「デンドリマー研究の最前線」の編集にあたって 木	田	敏 之	202
	かご型シルセスキオキサンをコアとする有機無機ハイブリッドデンドリマ- 料への利用			

特	集序	言
•	総	説

ボリクリセロール型テンドリマーの機能評価と利用 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	 -	公	享		211
「こめ油に関する最新の知見」の企画と編集にあたって			-		252
こめ油からのビタミンE類の分離技術 廣森浩祐・北					253
こめ油成分を活用した相乗的ながん抑制効果	,	. •	, ,		
·····································	澤	陽	夫	•••	261
************************************	-	史	ĦП		269
「グリセリンに関する最近の研究」の企画と編集にあたって	尔	文	197]	•••	209
	尾	寿	浩		288
廃グリセリンの熱分解による合成ガス製造······河 崎 澄・山	根	浩	$\vec{=}$		289
嫌気性微生物を用いたグリセリンの有効利活用プロセスの構築		-2084			
		静	恵	•••	295
希釈および中和処理によるバイオディーセル燃料製造グリセリン廃液の資源 武 下 俊 宏・村 田 真 理・大 塚 芳 夫・井		芳	樹・		
峰 生·安			剛	•••	305
酸化鉄触媒によるグリセリンからの有用化学物質直接合成	1 15	H	-		
					313
オレオナノサイエンス部会 シンポジウム報告と特集総説まえがき					
骨粗鬆症病態応答性薬物放出特性を持つ人工骨・細胞スキャホールドの設ま テリアルからの薬物放出速度論と細胞活性応答性薬物放出ー大					オマ 349
脳梗塞治療におけるリポソーム DDS 製剤の有用性		-	,		050
福田達也·浅井知浩·奥		追	人	•••	359
大学から発信する Evidence-Based Hospital Formulation (EBHF)	輪	剛	久		367
固体分散体からの薬物溶出に影響を及ぼす因子					
森 部 久仁一・植 田 圭 祐・東		顕二	二郎	•••	373
顕微イメージング解析による製剤プロセスの評価※	持	悦	生	•••	379
「ファインバブルの洗浄や染色加工への利用」の企画と編集にあたって	盂	幼	₹.		410
マイクロ・ナノバブルの基礎と洗浄への応用・・・・・・。					
ファインバブルの水系洗浄への導入					
染色・仕上げ加工におけるファインバブルの利用					
	4	_	纠		
ファノンバブル・水の海動特性レジスタへの内田・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1	1.1.	7		422
ファインバブル水の流動特性と染色への応用 「ポリフェノール類の研究最前線」の企画と編集にあたって	木	桂	子	•••	433

寺集序言	カカオポリフェノールのメタボリックシンドローム 予防効果 山 下 陽 子・芦	ш	+4-1	165
・総説			•	
	ポリフェノール含有野菜の高機能化とその応用戦略 – ケルセチン高含有タマ 	堀 真	难感慨 〔珠子	用它一 ··· 475
	フラボノイド抱合体のマクロファージとの相互作用を介した活性化機構			
	質量分析イメージング技術による緑茶ポリフェノールの組織内分布のラベル 藤 村 由 紀・三 浦 大 典・立			
	ポリフェノールの機能発現に関わる分子標的 	盆	ii iii	497
		1ie	х , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	497
	「簡便で有効な DDS としての経皮吸収を考える」の企画と編集にあたって 山 下 裕 司・酒	井 秀	,樹	528
	表皮に含まれる脂質のバリア形成における役割 内	田良	f —	529
	角層細胞間脂質のバリア機能 坂	本 一	- 民	539
	経皮吸収の原理・その実際・今後の期待 杉	林堅	4 次	549
	半固形製剤と経皮 Drug Delivery System -局所作用や全身作用を目的とした貼付剤の有用性山	内 仁	史	559
	マイクロニードルの製剤学的特徴と経皮吸収促進法としての利用 	本	昌	567
	「低分子ゲルの最近の潮流」の編集にあたって 木 田 敏 之・村 岡 雅 弘・酒	井 秀	劳 樹	608
	L- イソロイシン型ゲル化剤を用いた超分子ゲルエマルション 鈴 木 正 浩・英		ŧ <u> </u>	609
	低分子ゲルのゲル化挙動と溶媒効果 安 藤 倫 朗・岡 田 拓 矢・井 上 隆 典・伊	藤和	1 明	615
	ナノチューブゲルの創製とバイオ・グリーン応用	田直	1 弘	623
	ワックスゲルの物性制御と化粧品への応用 柴	пт ж	£Ш	cor

	重要科学技術史資料(未来技術遺産)の紹介-石鹸・合成洗剤の技術発展-	-			
トピックス	·····································	ス編集	委員会	숙 ···	140
	低リン洗剤を創った2つの技術 向	山	恒	台 …	141
	アルカリセルラーゼー新たな洗浄原理を創出した洗剤配合酵素 萩	原	Ý	告 …	144
若手研究	両親媒性シクロデキストリンナノゲルの界面吸着による乳化技術 川	野	真太郎	ik	23
者紹介	ヒトにおける海藻フコキサンチンの機能性解明	,	*	,	105
	ーるもいコホートピアを活用した臨床介入研究の取り組みー三				
	脂質成分の生理機能性に関する研究・・・・・・・・・・・・・・・・・・別				
	外部刺激応答性の界面活性剤を基軸とした貴金属ナノ結晶の制御 伊	们	< b !	o	508
	第 63 回定時総会のご案内			1.47	100
会 務	次期会長候補者の選出について				
	平成 29 年度日本油化学会組織図 ····································				
	公益社団法人日本油化学会 平成 29 年度役員・委員・専門部会幹事 ·······				
	公益社団法人日本油化学会第63回定時総会および懇親会報告 浅				
	年会費値上げのお知らせ				
	中央資価上げのの知らせ 次期会長候補者選出の経緯 ・				
	次朔云衣候佣有選山の経緯・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	到	我从	在 …	373
	平成 28 年度「油化学関連シンポジウム in 滋賀」				
主催報告	一「滋賀県内産学油化学セミナー」 開催報告	乗	Ē	前 …	26
	平成 28 年度 関東支部 第 2 回油化学セミナー 開催報告加	茂	修 -	<u> </u>	28
	第 63 回界面科学部会秋季セミナーを開催しました	牧	賢	台	29
	第 47 回中部化学関係学協会支部連合秋季大会(中化連)特別討論会 開催	報告		_	
		野	浩元	艺	··· 78
	オレオマテリアル部会 (関東支部) セミナー開催報告 織 田 政 紀・山 口 俊 介・伊 東 祐 仁・宮	崎	志	羊 …	80
	第 48 回洗浄に関するシンポジウム開催報告 ··············· 山				
	東海支部 2016 年度油化学講演会 開催報告村	瀬	由月	明 ····	82
	第 16 回基準油脂分析試験法セミナー 開催報告神	Щ	和言	夫	83
	ライフサイエンス・産業技術部会ワークショップ 2016 開催報告 後	藤	直复	宏	84
	平成 28 年度物理化学インターカレッジセミナー兼				
	日本油化学会界面科学部会九州地区講演会報告 成	田	貴 彳	亍 …	149
	第 58 回関西油化学講習会(油技術講座)開催報告今	井	喜	糺 …	151

主催報告

第 49 回マスターズクラブ(関東)オープンセミナー 講演「日本石鹸洗剤		会の	活動		
一日本とアジアの業界共栄をめざして」 大	部	_	夫	•••	153
平成 28 年度 関東支部 第3回油化学セミナー 開催報告金	谷	昭	範	•••	193
界面科学実践講座 2016 - 基礎と応用- (東海)開催報告 松	崎	英	男	•••	228
第 25 回マスターズクラブ関西見学会および講演会報告 植	原	計	_	•••	230
第 18 回日本油化学会フレッシュマンセミナー「油脂と脂質」開催報告	澤	聖	_		397
第 50 回マスターズクラブ(関東)オープンセミナー 見学・講演会大		±.	夫		399
平成 29 年度「油化学関連シンポジウム in 大分」 - 「炭化水素の変換・機能・			,		00.
ー開催報告・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	尾		大郎	•••	450
関東支部 平成 29 年度第 1 回油化学セミナー「成功する新規事業のつくり					
	水	将	夫	•••	513
東海支部 油化学セミナー 2017 開催報告 山	田	義	浩	•••	515
日本油化学会 界面実践講座 2017 開催報告 紺		義	_	•••	516
関西支部第 46 回特別講演会報告		大	助	•••	517
第 18 回 日本油化学会フレッシュマンセミナー(界面科学と界面活性剤) 	開催井	達報 台	늨		593
2017 年ライフサイエンス・産業技術部会セミナー報告山	•	整敦	史	•••	594
油脂実践講座 2017 報告		友	美		596
第 56 回日本油化学会年会/第 2 回アジアオレオサイエンス会議(ACOS20					
					646
第56回日本油化学会年会/第2回アジアオレオサイエンス会議(ACOS20			催記		
酒 井 秀 樹・河	合	武	司	•••	647
	合牧	武賢	司治		647 652
田本油化学会第 56 回年会 界面科学部会シンポジウム 報告 荒第 56 回日本油化学会年会および ACOS 2017 オレオマテリアル部会シン	合 牧 ポジ	武賢ウム	司 治 開催	… … 記	652
田本油化学会第 56 回年会 界面科学部会シンポジウム 報告 荒 第 56 回日本油化学会年会および ACOS 2017 オレオマテリアル部会シン 織	合 牧 ポジ 田	武賢ウム	司 治 開催 紀	… 記 …	652 653
田本油化学会第 56 回年会 界面科学部会シンポジウム 報告 荒 第 56 回日本油化学会年会および ACOS 2017 オレオマテリアル部会シン 織 2017 年ライフサイエンス・産業技術部会年会シンポジウム開催報告 … 後	合 牧 ポ田 藤	武賢ウ政直	司治開紀宏	 記 	652 653 654
田本油化学会第 56 回年会 界面科学部会シンポジウム 報告 荒 第 56 回日本油化学会年会および ACOS 2017 オレオマテリアル部会シン 織	合牧ポ田藤野	武賢ウ政直	司治開紀宏聡	… 記 … …	652 653 654 655
 酒 井 秀 樹・河 日本油化学会第 56 回年会 界面科学部会シンポジウム 報告 荒 第 56 回日本油化学会年会および ACOS 2017 オレオマテリアル部会シン 織 2017 年ライフサイエンス・産業技術部会年会シンポジウム開催報告 …後 Frontier of Food Lipid Research 報告 … 上 AOCS Asian Session について 宮 	合牧が田藤野下	武賢が政直和	司治開紀宏聡夫	···· ···· ····	652 653 654 655
 酒 井 秀 樹・河 日本油化学会第 56 回年会 界面科学部会シンポジウム 報告 荒 第 56 回日本油化学会年会および ACOS 2017 オレオマテリアル部会シン 織 2017 年ライフサイエンス・産業技術部会年会シンポジウム開催報告 … 後 Frontier of Food Lipid Research 報告 上 	合 牧 ポ田 藤 野 下 St	武賢力政直和ruc	司治開紀宏聡夫ura	… 記 … … …	652 653 654 655 656
田本油化学会第 56 回年会 界面科学部会シンポジウム 報告 荒 第 56 回日本油化学会年会および ACOS 2017 オレオマテリアル部会シン 織 2017 年ライフサイエンス・産業技術部会年会シンポジウム開催報告 …後 Frontier of Food Lipid Research 報告 … 上 AOCS Asian Session について 宮 ACOS Symposium "New Trends in Interfacial Science Created by	合 牧 ポ田 藤 野 下 St	武 賢 ウ 政 直 和 ruc	司治開紀宏聡夫ur卓	… 記 … … … …	652 653 654 655 656
田本油化学会第 56 回年会 界面科学部会シンポジウム 報告	合牧 ポ田藤野下 Sta 部 E	武賢 b 政 直 和 c 一 の	司治 開紀 宏聡 夫ra 卓夫 リ		652 653 654 656 656 658
田本油化学会第 56 回年会 界面科学部会シンポジウム 報告	合 牧 ポ田 藤 野 下 St倉 部 E中	武賢 b p 直 和 ruc 一 D 良	司治開紀宏聡夫tu卓夫リ昌		652 653 654 656 657 658 660
田本油化学会第 56 回年会 界面科学部会シンポジウム 報告	合 牧 ポ田 藤 野 下 St倉 部 E中 林	武賢 b p 直 和 ruc 一 D 良	司治開紀宏聡夫tu卓夫リ昌		652 653 654 656 657 658 660

	2nd ACOS & 第 56 回日本油化学	.会 参加記	····· +	屋	好	司		665
主催報告	The Asian Conference on Ole			,	, · ·	祐		667
				. •				
	2nd ACOS& 日本油化学会第 56 回			井		熙	•••	668
	第 56 回日本油化学会年会/ACOS	52017 懇親会(参加記)	永	尾	寿	浩	•••	669
学会報告	世界洗剤会議シンガポール 2016 参	》加報告 ····································	妻	鳥	正	樹	••••	• 33
子云钡口	第25回日本脂質栄養学会に参加し	,τ ····································	白	井	展	也	••••	• 35
	14th Euro Fed Lipid Congress	参加記	村	元	直	貴	••••	· 88
	第3回国際こめ油会議に参加して		井	上	奈	穂	•••	154
	平成 28 年度 油脂優秀論文 表彰式		小	林	豊	久	•••	232
	フード・フォラム・つくば【フー】						その	皮
	膚保湿効果」-世(セ)の肌がより				-			224
	(公社)日本栄養・食糧学会関東支			• • •	77/77	/HJ		204
		- 即土惟寿 13 凹加貝木食ソノハソ 			建	太		335
	第 108 回アメリカ油化学会年会参加	加記	井	上		亮		401
	第 64 回日本実験動物学会総会に参			井	展	也		402
	日本脂質栄養学会第 26 回大会に参			井	展	也		598
			Н	′ '				000
	第 50 回日本油化学会学会賞:後藤	· 景子氏 ··································						. 91
編集委員会から	第 50 回日本油化学会学会賞:河台							
(I) 5								
	第 50 回日本油化学会進歩賞:柴田		•••••				• • • • • •	. 77
編集委員会から	Editors' Award • Impact Awar	d · Award for Best Author · >	ナレオサ	イエ	ンス	賞決 	まる	251
Z 1), D								231
安 琦	動い体に出るながれている ノン	(2017年年) ちゅんって	海	市大	<i>4</i> :п	<i>l</i> →		504
寄稿	動脈硬化性疾患予防ガイドライン	(2017年級) をめぐって	洪	呵	省	1_	•••	584
	J. Oleo Sci., Vol. 66							
J O S 掲載論文		No. 2 ······ 100	No. 3		•••••			161
3-3-13-01107	No. 4 ····· 198, 199	No. 5 ····· 240	No. 6				••••	282
	No. 7 ····· 341	No. 8 ····· 407	No. 9	•••••		• • • • •	•••••	459
	No. 10 520	No. 11 ····· 597, 600	No. 12	••••	•••••		••••	675

研 究 室	北見工業大学 バイオ環境化学科 天然物有機化学研究室	霜	鳥	慈	岳	••••	• 31
紹介	千葉工業大学工学部応用化学科 生体機能材料化学研究室(橋本・柴田研 			裕	史		. 86
	宮城大学 食産業学部 フードビジネス学科 食品加工・品質評価学研究室		利		折		148
	女子栄養大学 栄養学部 基礎栄養学研究室		端				191
	甲南大学 理工学部 機能分子化学科 界面・コロイド化学研究室	村	上		良		227
	尚絅学院大学健康栄養学科	木	村	ふみ	,子		277
	金沢大学 理工学域 物質化学類 応用化学コース 界面化学研究室	淺	Ш		毅		334
	国立研究開発法人海洋研究開発機構・海洋生命理工学研究開発センター 新機能開拓研究グループ····································		口		茂		395
	宮崎大学 農学部 応用生物科学科 栄養化学研究室	榊	原	啓	之		448
	上智大学理工学部物質生命理工学科・上智大学マイクロ波サイエンス研						
						•••	
	徳島大学 生物資源産業学部 食料科学分野 応用微生物学研究室						
	静岡県立大学 食品栄養科学部 食品衛生学研究室	増	田	修	_	•••	644
油脂関連情報	アメリカがビタミンとして承認している脂質系栄養素: コリンの生理活 米国における油脂産業の動向調査	日上油服 (s), .10(s),	指海外 Vol. Vol.	調 ² 泰 27 28	全 (20) (20) (20)	 1 6) . 195, 1 7) .	236451281404
書評	前多隼人・篠原久実・白井博明・三宅深雪 ブット・グラフ・カペル 界面の物理と化学 健康寿命を延ばそう!機能性脂肪酸入門-アルツハイマー病、がん、糖記憶力回復への効果-永塚、貴、弘・コロイド化学史	尿疖 仲	§, ∭	清	隆		340
投稿規定	No. 1 [1]~[3] ·····		••••	••••	• • • • •	· (No	o. 1)